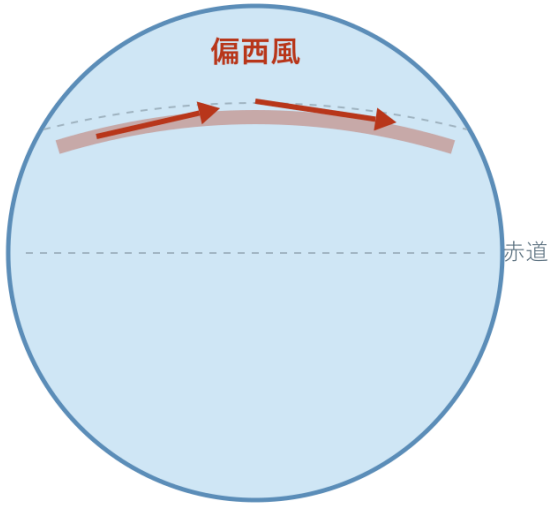
偏西風・季節風・海陸風

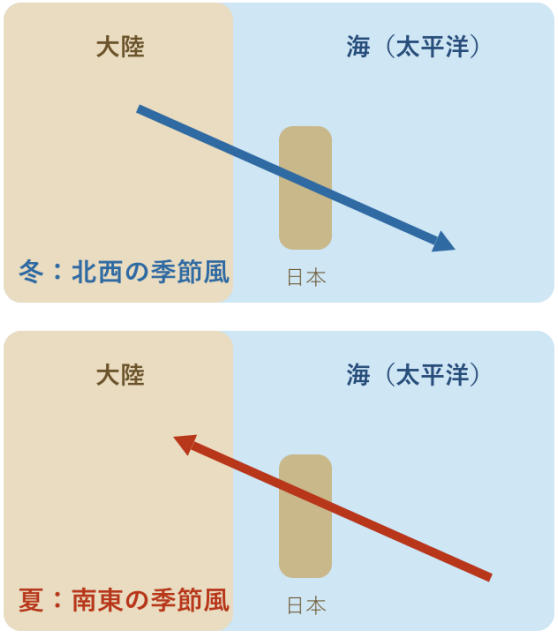
いろいろな大きさの大気の動きは、どのように生じるか

地球規模：偏西風



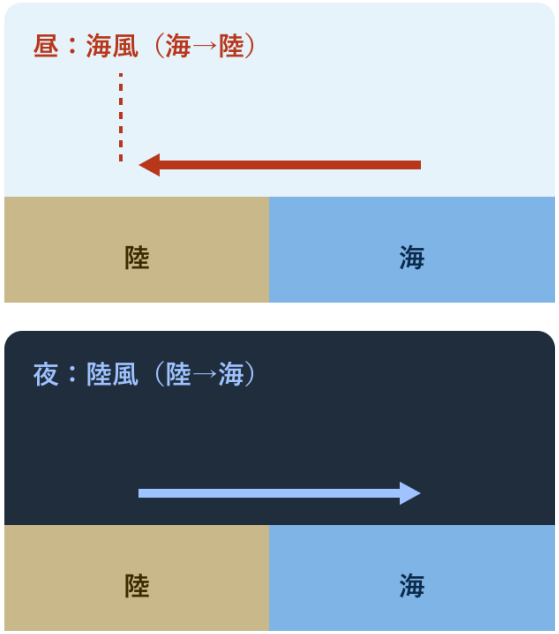
中緯度の上空を、
西から東へ吹く。
日本の天気が西から東へ
変わることが多い理由の一つ。

日本付近：季節風



冬は冷えた大陸から海へ、
夏はあたたまりにくい海から
大陸へ吹く。

海岸：海風と陸風



陸は海よりあたたまりやすく、
冷えやすい。昼は陸の上に
上昇気流ができ、海から風が
吹く。夜は逆になる。

どれも、地面や海のあたたまり方の違いなどで生じる気圧の差によって起こる大気の動き。

模式図。地形・風の向き・強さは簡略化した。